夏山登山道の様子　６月４日（日）

午前８時の大山寺の天気　　快晴　気温１３℃　無風
午前１１時の山頂の天気　　快晴　気温１３℃　微風

今年の５月は大山においては安定した晴れが多く、
降水量も例年の半分以下と、好天が続きました。
先週は蒸し暑い好天がつづきましたが、今週は大陸から寒気が入り込み
今の時期にすれば、実に爽やかな心地よい風の中、今日の山開きに
多くの登山者が登られていました。

山頂での神事には約６００名の参加者があり、神事が終わってからも
切れることなく登山者があり、延べで３０００人以上の登山者が山頂を
目指して登っていたようです。

特に今年は、例年に比べて若い方が多く、天候と相まって山頂付近も
実に華やかで賑わっていました。

登山道の危険箇所もここ何年かで、鳥取県により補修が行われ、
また崩れてもすばやい対応で、随分と登り易くなってきました。
ただ何ヶ所かは大掛かりに手を入れないと無理な場所が残っていますが
現在、測量に入っていて、今年中には補修されそうです。

お花の状況ですが、ようやく４合目から５合目にかけて「タニウツギ」が
咲き始めました。標高１６００m 付近では「イワカガミ」がそろそろ満開に
なるようです。
元谷では「ダイセンクワガタ」が咲き始めました。
ほぼ例年並みの開花状況のようです。

登山する上での装備のポイントは、水分量です。
心地よい季節ですが、汗が出ることにより、体温の上昇が抑えられて、
熱中症が防げますので、充分な水分はお持ちください。
また水分不足により、足が痙攣することも良くあります。下りで膝が笑うという
症状がそれです。筋肉疲労もあります。
従って下りも相応の水分摂取が必要となりますので、ご注意ください。
目安として最低５００ペットで３本はお持ちください。
天候によってはプラス１本持ったほうが安全です。
計画的な摂取が大切ですが、山頂の売店で販売もしていますので、小銭を
お持ちいただくと安心です。

また湿気が多くジメジメした天候ですとブト（ブヨ）が出てきますので、虫対策もお忘れなく。

今年も山頂避難小屋の売店には平日に日本山岳ガイド協会の上野ガイドがいますので、声を掛けてみてください。
営業は１１月までは無休ですが、悪天候であれば予告無しに休みますのでお気をつけください。
ご利用にあたっては必ず小銭のご用意を。
営業に関するお問い合わせは
チロル＆白樺（０８５９－５２－２８１８）まで。

この他、登山道の状態とか装備品などわからないこと、またガイドに関する依頼、受けておりますので遠慮なく下記までお問い合わせください。

日本山岳ガイド協会
認定登山ガイド　久保昌之

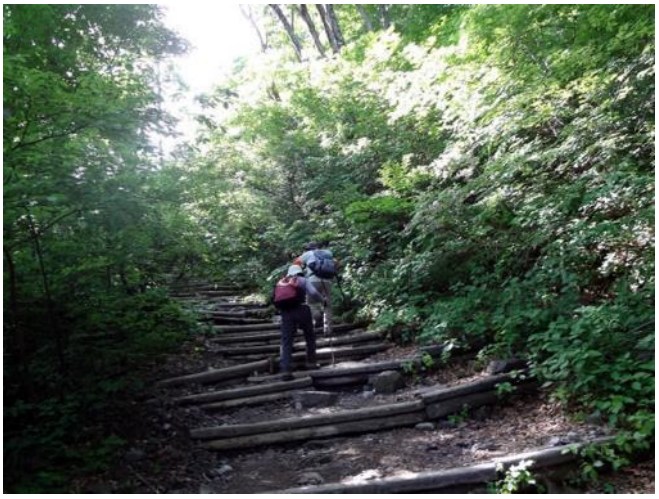
中国山岳ガイド協会
事務局　０９０－７９９９－２９３１
鳥取県日野郡江府町御机鏡ヶ成７０９－１
休暇村　奥大山内
ＴＥＬ　0859-75-2300

また他の山域の最新情報については「山と渓谷社」のＨＰ
ヤマケイオンライン
http://www.yamakei-online.com/mt_info/info_detail.php?info_id=1053
をご覧ください。
もちろん大山の情報も載っています。

中国山岳ガイド協会
http://chugoku-guide.wix.com/chugoku-guide

〇登山道・花の状況

南光河原側の登山口



３合目付近

４合目付近のブナ

５合目

５合目のタニウツギ

草鳴社ケルンより

標高 1600mのイワカガミの群落

山頂避難小屋の登山者

山頂の神事が終わった後

山頂からの景色

山頂大地より

行者コース 標高 1200m

元谷から見る大山北壁

元谷のダイセンクワガタ